

曳家 岡本直也 講演会

建築士が知っておきたい沈下修正

+ 構造から直す本気の住宅再生

昨年発生した令和6年能登半島地震では大規模な液状化減少が起こり、多くの被災住宅が発生しました。

近い将来、南海トラフ巨大地震が想定されている四国もひとつではありません。

今回は沈下修正工事や家起こし(軸組補正)を数多く手掛けてこられた有限会社 曳家岡本の親方、岡本直也氏をお迎えし、被災地の現状やその被害状況、それを修正するための構造からの本気の住宅再生の工法について、また、様々な事業者がある中で、正しく住宅を再生するためにどのように見積書を読み解いていくかをお話いただきます。建築に関わるものとして、沈下修正に対して正しい知識を持つための講座です。

令和7年 11月 3日 (月・祝)

愛媛県県民文化会館 別館 第11会議室 (松山市道後町2丁目9-14)



講師 岡本 直也 (おかもと なおや)

1960年 高知県生まれ

昭和南海大地震からの復興のために興隆した土佐派の曳家正統継承者。

高校卒業後に家業である曳家に参加、26歳の時に先代である父親が心筋梗塞の為に引退。高知県一若い曳家親方となる。

人口30万人の高知市に同業者が13社もある中で切磋琢磨した後に、2011年3月に起こった東日本大震災を契機に千葉県に移住。

代表施工例

川越市小江戸地区の鰻屋「小川菊」、

石巻市雄勝町「モリウミアス」、奈良県東大寺塔頭居宅「茶室」(現個人所有)、

徳島県美波町 旧廻船問屋「たんにゃ」、高知県高岡郡佐川町「旧 青山文庫」等

メディア掲載

TV「真相報道バンキシャ」「心ゆさぶれ先輩rock you」「Nスタ」他

紙媒体「週刊女性」(人間ドキュメント)、「木と建築」、「新建ハウジング」「日経アーキテクチュア」他

漫画「解体屋ゲン」セミレギュラー電子書籍として「解体屋ゲン 曳家岡本編 ①、②」

著書「曳家が語る沈下修正ホントの話」(主婦と生活社)、「曳家岡本口伝 構造から直す本気の住宅再生」(創樹社)
「建築士が沈下修正工事を相談されたら読む本」(創樹社)

- 講演会 14:00~15:30(開場13:30)
受講料: 建築士会(正会員・準会員・賛助会員1名)、学生無料
一般 ¥1,000-

当日は会場にて
書籍販売も行います。

- 懇親会 18:00~ 参加費¥6,000程度 (会場等詳細は参加者に後日お知らせいたします。)
建築士会の会員(正会員、準会員、賛助会員)に限ります。

講演会、懇親会とも
事前申込が必要です。
QRコードまたは
FAXにてお申込み
ください。



事務局使用欄

FAX送信先: 089-948-0061

申込期日: 10月28日(火)15:00必着

参加者氏名	
メールアドレス	
携帯電話番号	
FAX番号	※受付番号を連絡します。
所属団体	会員(正・準・賛助)・学生・一般
会社名・学校名	
CPD番号	
講演会	参加・不参加
懇親会(会員限定)	参加・不参加